

令和元年 12月16日

各部 各課（室）長
各地域振興局各部長
各支庁 各部長
各支庁事務所各課長

環境林務部 総括工事監査監
農政部 総括工事監査監
土木部 総括工事監査監

工事成績評定における「かごしまエコファンド」を活用した
カーボン・オフセットの取り扱いについて（通知）

このことについて、工事現場におけるカーボン・オフセットは地球温暖化防止の推進や森林整備等の支援になり地域貢献に資するものであることから、これまで、環境林務部で試行的に実施しておりましたが、今回、環境林務部、農政部、土木部の共通の評価項目とします。

工事成績の評価に当たっては、下記により取り扱うものとしますので、適正な運用に務めて下さい。

記

- 1 評価の対象とするカーボン・オフセット
工事成績評価に係る工事の実施において、化石燃料の使用により排出される二酸化炭素量の50%以上を「かごしまエコファンド」のクレジットを購入し、オフセット（埋め合わせ）したものとします。
- 2 確認方法
「鹿児島県工事成績評定要領の運用について」の別添に規定する事業者からの実施状況報告において、~~一般財団法人鹿児島県環境技術協会~~が発行する「オフセット証明」等で確認する。
令和7年4月1日から鹿児島県へ変更しました。
- 3 成績評価の考査項目
成績評価を行う際の考査項目等については、次に挙げる項目において、評価対象とできるものとする。

・考査項目	6. 社会性等
・細 別	1. 地域への貢献等
・評価対象項目	6. 環境保全活動
- 4 適用
令和2年1月1日以降の検査から適用する。
なお、農政部においては、令和2年1月1日以降に初回検査（中間検査を含む）を行う工事から適用する。

【お問い合わせ先】

土木部工事監査 担当 米丸
TEL 099-286-3523 FAX 099-286-5619
E-mail kensasid@pref.kagoshima.lg.jp

「鹿児島県地球温暖化対策推進条例」

平成22年4月1日施行（一部は平成23年4月1日施行）

1

条例の特徴

■「カーボン・オフセット」の仕組みの普及促進

県は、温室効果ガスを削減する効果的な手法であるカーボン・オフセットの仕組みの普及に率先して取り組むこととし、県民や事業者の皆さんが、自ら排出した二酸化炭素を県内の森林整備等で埋め合わせる仕組みづくりに取り組んでいます。



二酸化炭素削減のための森林整備活動

※「カーボンオフセット」とは、県民や企業等が ①自らの温室効果ガスの排出量を認識し ②主体的にこれを削減する努力を行うとともに ③削減が困難な部分の排出量を把握し ④他の場所で実現した温室効果ガスの排出削減・吸収量等の購入、他の場所で排出削減・吸収を実現するプロジェクトや活動の実施等により③の排出量の全部又は一部を埋め合わせることをいいます。（環境省指針）

かごしまエコファンド制度 概要図



鹿児島県版カーボン・オフセット制度 かごしまエコファンド制度



「かごしまエコファンド制度」は、鹿児島県独自の「カーボン・オフセット」の取組です。

誰でも自主的に参加できる地域密着型のCO₂排出削減の取組ですので、ぜひ御参加ください。

● 手続き等（工場・工事現場等からのCO₂排出削減の場合）

工場・工事現場等での燃料使用等に伴うCO₂排出量をオフセットします。

かごしまエコファンド制度のホームページから必要書類をダウンロードし、以下の手順で申し込むことができます。

HPアドレス (<http://kagoshima-ecofund.jp/>)



【エコファンドHP】

- ① CO₂排出量の算定
企業活動等に伴い消費するガス・ガソリン等の量に、それぞれの排出係数を乗じて算出します。
算出については、ホームページに掲載の「二酸化炭素排出量簡易計算（Excelファイル）」で簡単に計算できます。
※ 温室効果ガス排出量の算定については、鹿児島県森林経営課がお手伝いします。
- ② クレジットの購入先、購入量の決定
ホームページに掲載されている20のプロジェクトの中から購入先を決定します。
また、①で算出した排出量から、購入量（全部または一部）を決定します。
購入量は1t-CO₂以上、0.1t-CO₂単位で購入可能です。
※ クレジット価格 3,300円/t-CO₂（税込）
- ③ クレジットの購入申込み
申込書に①の計算書を添付し、（公社）鹿児島県森林整備公社へ提出します。
- ④ 購入代金の納入
（公社）鹿児島県森林整備公社から送付される納付書により、代金を納入します。
- ⑤ 「オフセット証明書」の発行
代金の納入が確認されると、鹿児島県から「オフセット証明書」が発行されます。

● 工事成績での評価

鹿児島県では、工事成績評定に係る工事の実施において、工事で発生する二酸化炭素量の50%以上を「かごしまエコファンド制度」のクレジットを購入することで、加点することとしています。

鹿児島県が発行した「オフセット証明書」等を添付して、発注者へ工事打合簿により報告してください。

《 問合せ先 》

■ 制度全般・温室効果ガス排出量の算定

鹿児島県 森林経営課 計画指導係

電話：099-286-3360

メール：keikakusidou@pref.kagoshima.lg.jp

■ クレジット販売窓口

（公社）鹿児島県森林整備公社

電話：099-224-1333

メール：ecofund@leaf.ocn.ne.jp

オフセット証明書

〇〇株式会社 様

令和〇年度〇〇事業 (〇〇地内)

下記プロジェクトのクレジットを、カーボン・オフセットに活用し、
本県の温室効果ガスの削減等に貢献されたことを証明します。

クレジット量10.0 t-CO₂

シリアル番号	K-008-4-〇〇
プロジェクト名	みんなで守ろう！私たちの宝物「霧島錦 江湾国立公園」。森と干潟でつながる地 球温暖化防止プロジェクト
プロジェクト事業者名	始良市
プロジェクト内容	森林整備(間伐)
クレジット認証日	令和3年1月28日

令和7年〇月〇日

発行者 鹿児島県知事 塩田 康一

印

CO₂排出量算出シート

「エネルギー使用量集計シート」に月々の使用量のデータを入力すると自動計算されます！

エネルギーの種類	使用量		単位発熱量		排出係数		CO ₂ 排出量
	①	単位	②	単位	③	単位	tCO ₂
電気	0	kWh			0.000422	tCO ₂ /kWh	①×③ 0.00
LPGガス	0.000	t	50.8	GJ/t	0.0598	tCO ₂ /GJ	①×②×③ 0.00
都市ガス	0.000	千Nm ³	44.8	GJ/千Nm ³	0.0513	tCO ₂ /GJ	①×②×③ 0.00
A重油	0.000	kL	39.1	GJ/kL	0.0704	tCO ₂ /GJ	①×②×③ 0.00
灯油	0.000	kL	36.7	GJ/kL	0.0686	tCO ₂ /GJ	①×②×③ 0.00
ガソリン	0.000	kL	34.6	GJ/kL	0.0686	tCO ₂ /GJ	①×②×③ 0.00
軽油	0.000	kL	37.7	GJ/kL	0.0689	tCO ₂ /GJ	①×②×③ 0.00
合計							0.0

あなたの
年間CO₂排出量です！

備考
○本表の単位発熱量及び排出係数は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令によるものであり、「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度」ウェブサイト(<https://ghg-santeikohyo.env.go.jp/>)に示された値です。電気排出係数は、令和5年度実績の代替値を使用しています。

単位	読み	意味
Wh	ワットアワー	電力量の単位
t	トン	重さの単位 (1,000kg=1t)
m ³	立方メートル	体積の単位
L	リットル	体積の単位 (1,000L=1m ³)
J	ジュール	エネルギー、熱量の単位
tC	トンシー	炭素に換算した重量
tCO ₂	トンシーオーツ	二酸化炭素に換算した重量
接頭語	読み	意味
k	キロ	1,000 10 ³ 千
M	メガ	1,000,000 10 ⁶ 百万
G	ギガ	1,000,000,000 10 ⁹ 10億